

1-3 千島列島（択捉島付近）の地震活動（1992年7月10日・M6.4）

Seismic activity in Kurile Islands (near Etorofu Island) (July 10, 1992・M6.4)

札幌管区气象台

Sapporo District Meteorological Observatory, JMA

1992年7月10日18時31分頃、千島列島（択捉島付近）でM6.4の地震が発生した。有感範囲は、北海道太平洋岸および東北地方の一部となっている（第1図）。千島列島では、中部のウルップ島付近で1991年12月～1992年1月頃まで活発な地震活動があった（連絡会報：第48巻）。

今回の地震は、この地震の震源域に対し南西側に隣接する地域で発生したものであるが、いずれも本震は千島海溝軸の北側約80～100kmの海域で発生した地震である（第3図①）。7月10日（M6.4）の地震発生後、余震活動はほぼ10日程度で通常の活動にもどっており、最近では1992年3月3日に同一地域でM5.8の地震が発生し、この時の余震活動は1週間程度であった（第3図⑤、⑥）。

近年、択捉島付近を震源とする地震では、約8年前の1984年3月24日、M6.8の地震が発生し、微弱ではあったが北海道東部およびオホーツク海沿岸で津波が観測された。

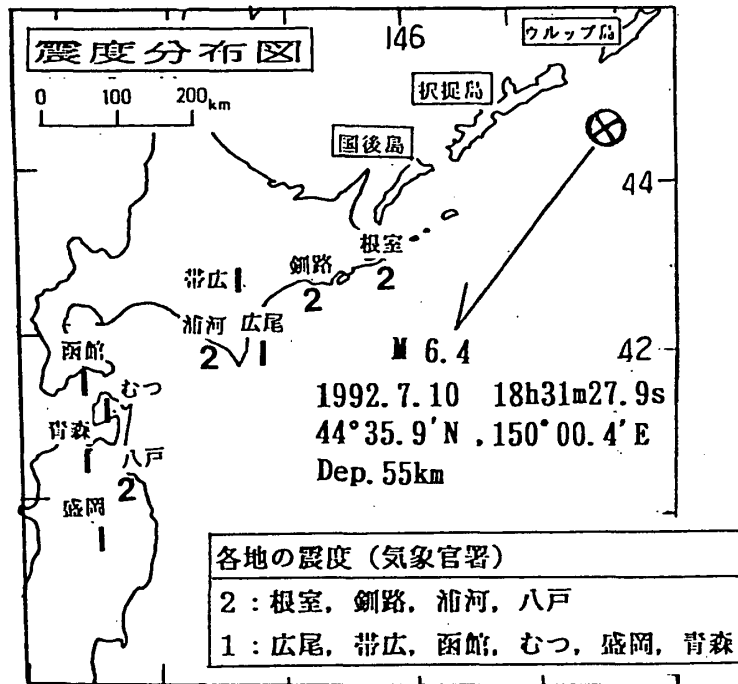
なお、千島列島付近における過去の被害地震等については、連絡会報第48巻に掲載したので本稿では省略する。

注1：1992年7月1日以降は気象庁の暫定震源

参 考 文 献

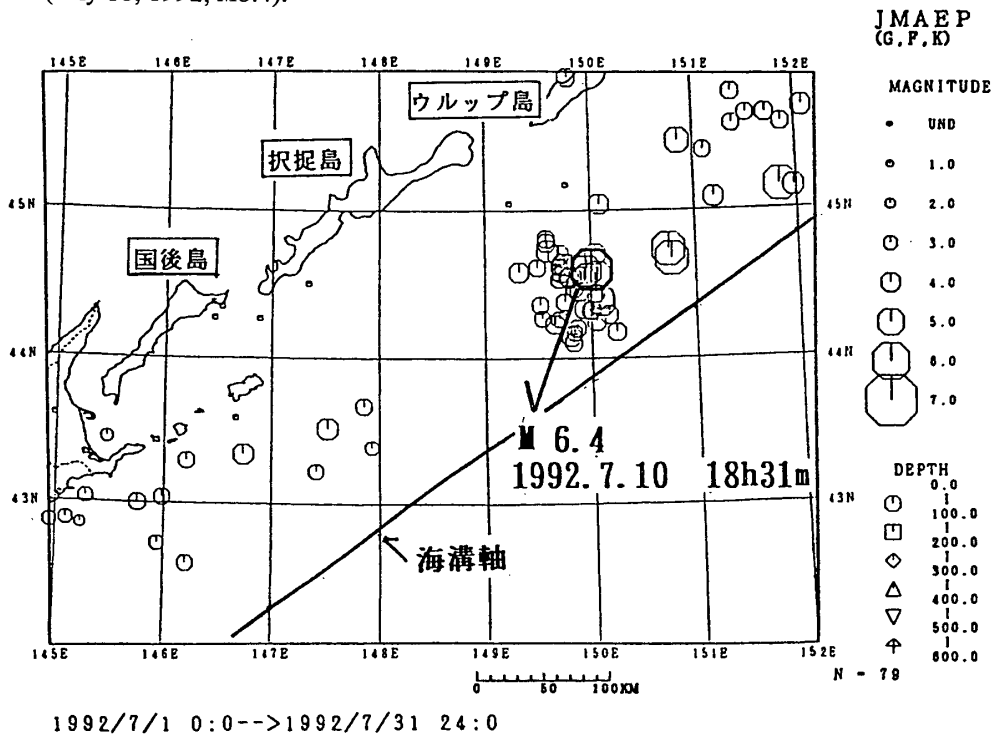
- 1) 札幌管区气象台：1992，1991年12月～1992年1月の千島列島（ウルップ島付近）の地震活動，連絡会報，48，11-16.

1992年7月10日の地震 (M6.4)



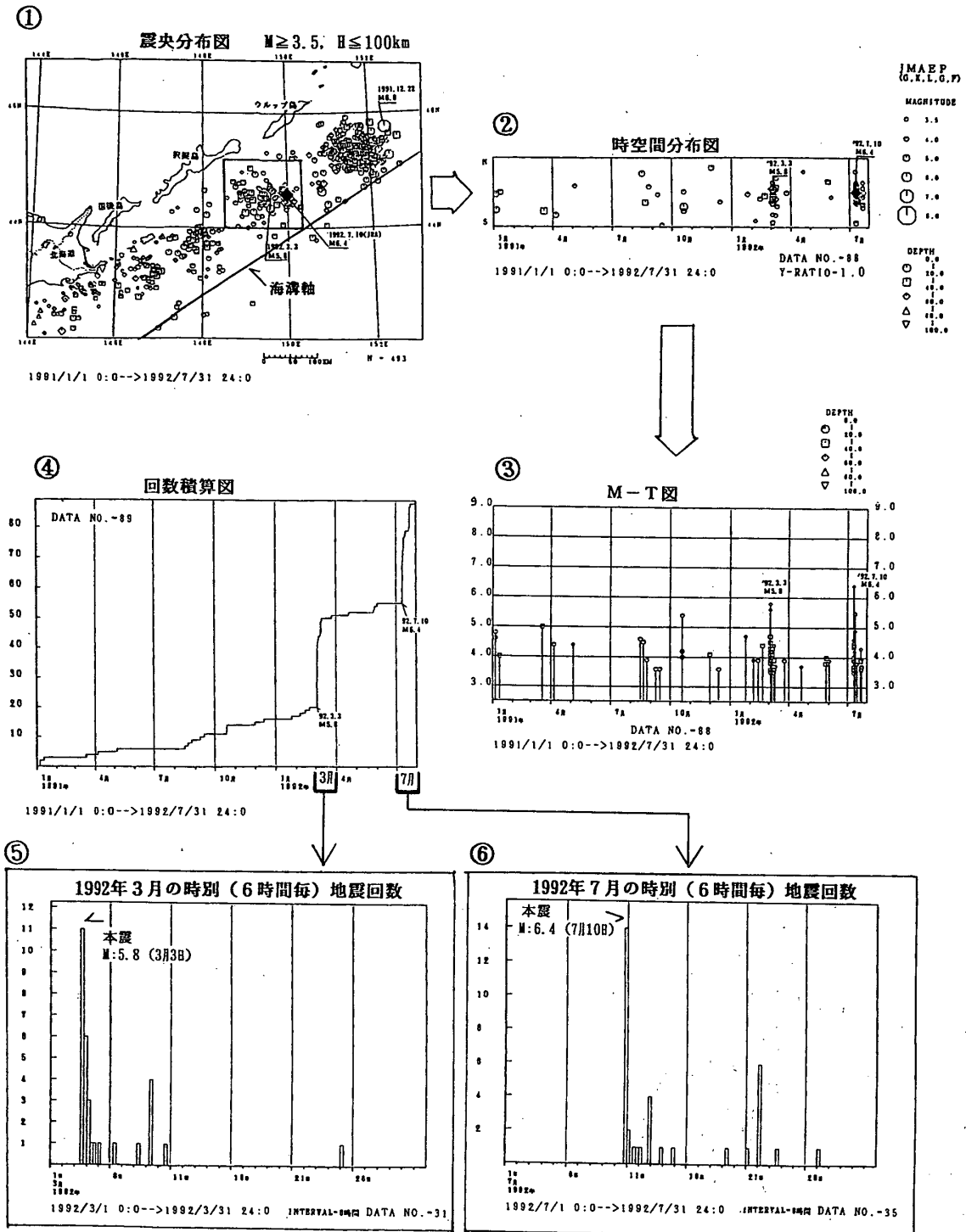
第1図 千島列島 (択捉島付近) の地震の震度分布 (1992年7月10日, M6.4)

Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake in Kurile Islands (near Etorofu Island) (July 10, 1992, M6.4).



第2図 震央分布 (1992年7月)

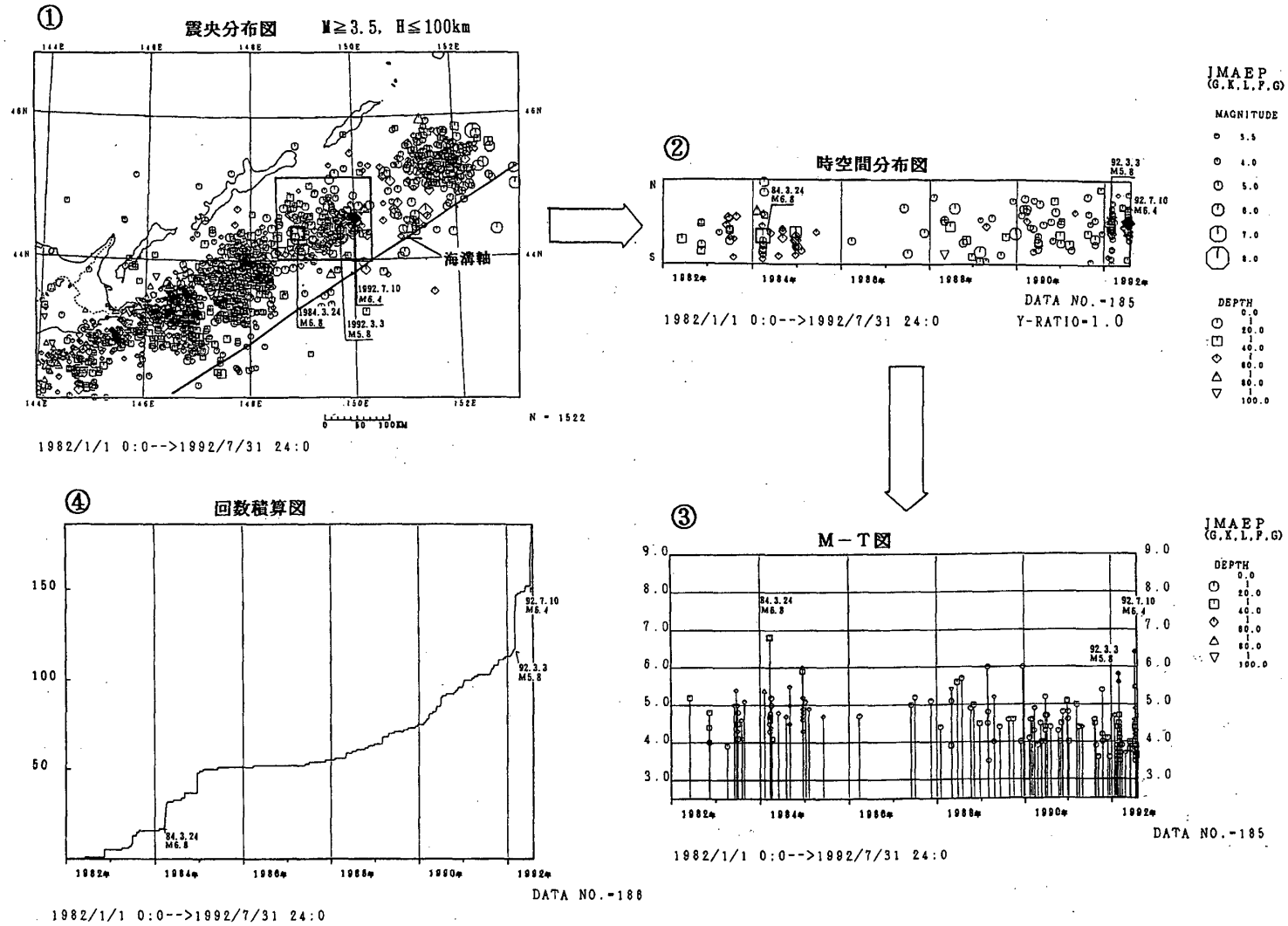
Fig. 2 Epicentral distribution (July, 1992).



第3図 千島列島(択捉島付近)の地震活動(1991年1月~1992年7月, $M \geq 3.5$, $H \leq 100\text{km}$)
 ①: 震央分布 ②: 時空間分布 ③: M-T図 ④: 回数積算図 ⑤: 1992年3月の特別(6時間毎)地震回数 ⑥: 1992年7月の特別(6時間毎)地震回数

Fig. 3 Seismic activity in Kurile Islands (near Etorofu Island) (January, 1991–July, 1992, $M \geq 3.5$, $H \leq 100\text{ km}$).

①: Epicentral distribution, ②: Space-time plot, ③: M-T diagram, ④: Cumulative number of earthquakes, ⑤: Number of earthquakes in every six hours (March, 1992), ⑥: Number of earthquake in every six hours (July, 1992).



第4図 千島列島(択捉島付近)の地震活動(1982年1月~1992年7月, $M \geq 3.5, H \leq 100\text{km}$)

①: 震央分布 ②: 時空間分布 ③: M-T図 ④: 回数積算図

Fig. 4 Seismic activity in Kurile Islands (near Etorofu Island) (January, 1982–July, 1992, $M \geq 3.5, H \leq 100\text{ km}$).

①: Epicentral distribution, ②: Space-time plot, ③: M-T diagram, ④: Cumulative number of earthquakes.